

一般社団法人日本形成外科学会専門医資格更新審査についての公示

2014年6月
 一般社団法人 日本形成外科学会
 理事長 川上 重彦
 専門医生涯教育委員会
 委員長 田中 嘉雄

日本形成外科学会は、2014年度専門医資格更新審査を日本形成外科学会専門医生涯教育制度細則に基づいて下記の要領で実施致します。

なお、専門医資格更新のための学術研修会の出席点数、学会発表点数および論文掲載点数などの「生涯教育基準点数」は日本形成外科学会専門医生涯教育制度細則：施行細則・別表に記載されております。

また、専門医生涯教育制度細則第11条の改定により、『6年間180点の更新対象者』と『5年間150点の更新対象者』がおられますので、下記更新者一覧を確認の上手続きを行って頂きますようお願い致します。

1. 専門医資格更新審査が必要な方

本年度専門医資格更新審査申請が必要な方は、a) 2009(平成21)年4月1日に専門医更新を行った者、b) 2010(平成22)年4月1日に専門医更新を行った者、c) 2010(平成22)年4月1日に専門医資格を取得した者(専門医番号の上二桁が09の者)、他以下のd), e), f)に該当する方です。

なお、詳細は日本形成外科学会専門医生涯教育制度細則ならびに施行細則をご確認下さい。

a) 【2009(平成21)年4月1日専門医資格更新者】(6年間180点)

細則第4章：第11条の規定による有資格者(2度目・3度目・4度目の更新対象者)・敬称略

饗場恵美子	相原 英雄	相原 正記	青木 尚子	青木 文彦	青山 亮介
赤井 秀実	赤松 順	赤松 正	秋月 種高	浅田 一仁	朝戸 裕貴
朝村 真一	東 隆一	阿部浩一郎	天野 照仁	新垣 実	新城 憲
有馬 美則	安藤 和正	安藤晋一郎	安楽 邦明	飯島 三佳	井川 浩晴
伊木 秀郎	池田 弘人	池田 欣生	井砂 司	伊沢 宏和	石井 徹
石井 昌博	石垣 剛正	石川 修一	石川 浩一	石倉 直敬	石田 敏博
石田 知良	石原 博史	石丸さやか	糸井由里恵	伊東 大	伊東 優
伊藤 芳憲	犬塚 潔	伊能 和彦	井上 普文	井上 健夫	今井 啓介
今井 由典	今井 啓道	今澤 隆	今西 宣晶	今村 英一	巖 文哉
岩崎 秀樹	岩澤 幹直	岩城 啓修	岩波 正陽	岩平 佳子	宇井 啓人
上田 和毅	上田 晃一	上田 吉生	宇佐美泰徳	宇田 宏一	宇田川晃一
梅田 整	梅田 直人	漆館 聡志	江藤 久志	蛭原 啓文	大久保栄治
大久保文雄	大崎 政海	大慈弥裕之	太田 勝哉	大竹 尚之	大谷 和雄
大塚 守正	大槻 眞澄	大西 清	大宮 由香	大谷津恭之	岡 敏行
岡 博昭	岡崎 睦	緒方 寿夫	岡野 純子	岡村 俊哉	置塩 良政
奥田 良三	小倉 猛	小椋 哲実	小住 和徳	小野 陽子	影山 広美
梶 彰吾	梶 ひろみ	柏 克彦	柏 尚裕	片岡 和哉	片桐 順和
勝又 肇	桂木 昌子	加藤 武男	加藤 剛志	門脇 哲郎	金山 岳夫

金子 剛	金子 裕一	上地 貴	上林 淑人	神谷 則昭	加茂 理英
川上 重彦	川崎 裕史	川島 榮吉	川嶋 邦裕	河田 牧男	河村 進
川本 潔	神沢 敏	菊地 憲明	菊池 雄二	北野 幸恵	北原 正樹
木下 浩二	木股 敬裕	木村 正	木村 中	許田 和義	草山ほづえ
楠見 彰	楠本 健司	國重 義文	久保田潤一郎	倉富 英治	栗原 卓也
黒川 正人	黒川 雅博	黒木 知明	黒田 正義	郡司 裕則	古泉 佳男
古賀 雄二	黄金井康巳	小坂 義樹	越川 真理	小藪喜久夫	後藤 昌子
小林 一夫	小林誠一郎	小林 貴	小宗 弘幸	小屋 和子	近藤 奈穂子
近藤 方彰	今野 宗昭	最所 裕司	斉藤 浩	佐伯 典道	佐伯 英明
坂井 重信	酒井 倫明	坂井 靖夫	崎戸 徹	佐久間英夫	櫻井 淳
櫻井 伴子	櫻庭 実	佐々木伊津美	佐々木克己	佐々木晴恵	佐藤 明男
佐藤 薫	佐藤 和夫	佐藤克二郎	佐藤 兼重	佐藤 佳世	佐藤 実
沢村 武	茂木 定之	重原 岳雄	設楽 幸伸	渋谷 博美	島中 弘輔
清水 サラ	清水 祐紀	庄野 佳孝	白壁 理志	白崎 祥晃	白土 基次
神保 好夫	末武 茂樹	菅又 章	相谷 正子	杉野 宏子	鈴木 茂彦
鈴木 敏彦	鈴木 晴恵	鈴木 偉彦	鈴木 芳郎	袖井 文二	曾根 清昭
征矢野進一	高木 誠司	高木 正	高田 章好	高戸 毅	高野 邦雄
高橋 信行	高橋 博和	高松 亜子	高見 佳宏	滝 建志	多久嶋美紀
竹下由美子	武田 啓	武田 昇	竹本 剛司	田崎 幸博	辰巳 英章
田中 一郎	田中恵美子	田中 克己	田中 伸二	田中 真輔	田中 保
田中 直樹	田中 均	田中 博	谷 祐子	谷口 靖	谷田 泰男
谷平 茂	千明 美保	陳 建穎	塚越 卓	辻口幸之助	津田 邦義
鶴田 純二	出口 正巳	寺島左和子	戸佐 真弓	戸島 康晴	戸田 則之
永井 秀史	長江 浩朗	永尾 光一	中岡 啓喜	中川 達裕	中北 信昭
仲沢 弘明	永瀬 洋	中田 元子	中塚 貴志	中西 雄二	中野 憲一
中野 峰生	永松 将吾	中村 潔	中村 元信	並木 保憲	鳴海 篤志
西井貴美子	西野 健一	西野 冽子	西端 和哉	西巻 啓子	西村 剛三
西村 正樹	野瀬 京子	野瀬 謙介	野田 理香	野平久仁彦	野町 健
早川 宏司	野本 猛彦	野本 洋司	波床 光男	花垣 博史	華山 博美
原 順子	林 利彦	林 和久	林 雅裕	林 祐司	林 れい子
樋口 浩文	原口 彰	原口 隆	原田 和朋	春成 伸之	伴 政雄
深水 秀一	菱田 康男	平井 安彦	平川 昌和	平瀬 雄一	平林 慎一
藤原 雅雄	福島 淳一	福屋 雅司	藤川 文隆	藤田 祐子	藤原 貴史
細川 互	船津 天生	古川 省五	古田 隆司	古山 登隆	星野 恭子
前島 精治	堀 健志	本庄 久美	本田 佳子	本多 朋仁	本間 賢一
松井 厚雄	前田 慎太郎	牧野 あおい	政田 清	増井 裕子	増田 竜児
松田 和美	松浦 和也	松尾 秀則	松尾 芳章	松尾 伸二	松島 貴志
松本 文昭	松田 幸嗣	松田 隆男	松永 太郎	松林 修	松本 浩
峯岸 祐之	身原 弘哉	宮坂 宗男	宮里 修	宮下 哲	宮島 哲
宮田 剛治	宮田 成章	三好 謙次	迎 伸彦	村上富美子	村上 隆一
村下 一晃	望月 靖史	本宮 由貴	百澤 明	森 文子	守屋 修二
安井 浩司	安田 浩	安富 義哲	矢永 幸	柳澤 明宏	矢野 健二
矢野 浩規	山崎 民雅	山田 孝一	山田 喜英	山野 聖子	山本 博
山本真寿美	山本真由美	山本 有平	山本	山脇	山脇 吉朗

横尾 和久	吉方 りえ	吉川 厚重	芳田 辰也	吉田 太	吉永裕一郎
吉村 陽子	吉本 信也	依田 拓之	米田 敬	米原 啓之	寄藤 和彦
力久 直昭	脇坂 長興	脇田 進一	早稲田豊美	渡辺 信介	

b) 【2010（平成 22）年 4 月 1 日専門医資格更新者】（5 年間 150 点）

細則第 4 章：第 11 条の規定による有資格者（2 度目・3 度目・4 度目の更新対象者）・敬称略

秋岡 二郎	秋山 太	綾部 忍	石井 美夏	石井 義輝	石川 浩三
石川奈美子	石黒 匡史	石郷岡規久子	板谷 純幸	市川 寛	市田 祐之
伊藤 正彦	伊藤 嘉恭	井上要二郎	宇井 謙二	植村富美子	内田源太郎
有働 幸弘	江頭 通弘	榎 栄治	蛭沢 克己	扇 博之	大浦 紀彦
大島 秀男	大島 淑夫	大城 貴史	太田 栄一	大村 勇二	大守 誠
荻野 浩希	奥村 千香	小山 明彦	鍵本 慶子	梶川 明義	嘉鳥 信忠
金澤 浩之	上出 泰夫	河合 佳子	川上 孝一	川那部岳志	河野 克之
貴志 和生	岸 陽子	北澤 健	北村 孝	木塚雄一郎	木下 淳
木村 得尚	久徳 美樹	清川 兼輔	権 成基	倉田荘太郎	黒木 知子
光嶋 勲	好田 隆是	國分 一郎	小坂 正明	後藤まゆき	小林 正弘
小南ちひろ	斎藤 篤志	齋藤 昌美	酒井 直彦	坂井 庸子	桜井 信彰
島倉 康人	島本 良子	清水 隆司	清水 弘則	新濱 明彦	新家佳代子
末延 耕作	菅野 弘之	杉山 敦樹	須澤由希子	鈴木 肇	鈴木 康俊
醍醐 佳代	高田 温行	高野 淳治	高橋美有生	高見 昌司	竹市 夢二
竹内ひろみ	太宰 聖志	多田 英之	田中 文	田中 和行	田辺 敦子
田村 明美	丹代 功	千葉 容子	月野 暁彦	堤 正彦	堤田 新
手塚 敬	堂園 哲郎	時岡 一幸	戸田 千綾	留守 祥子	内藤 素子
中川 雅裕	長瀬 敬	中野 基	中村 雄幸	夏目 恵治	西海 智子
西堀 公治	野村 正	橋川 和信	橋爪 慶人	橋本 信子	橋本 裕之
長谷川 隆	長谷川時生	浜口 雅光	浜崎多美子	林 礼人	林 大海
林 寛子	原 陽一郎	原島 要人	坂東 行洋	東山 卓嗣	東山 玲子
樋口 良平	樋上 敦	平 通也	夫 一龍	深江 英一	福士 信哉
福嶋 佳純	福積 聡	藤井 暁	藤井俊一郎	藤井 芳郎	藤岡 正樹
藤田 研也	藤田 忠義	藤林 久輝	藤森 靖	藤原 修	藤原 一人
藤原 健志	舟山 恵美	古市 浩美	朴 修三	星 光聡	堀尾 修
益岡 弘	松井 潔	松尾 琴美	松崎 恭一	松下 博明	松田 健
松本 敏明	間藤 尚美	眞鍋 剛	丸山 成一	丸山百合子	水上健之亮
水谷 次郎	水野 清行	水野 寿子	水野 博司	三川 信之	皆川 知広
宮下 協二	宮本 洋	三好 研造	向田 雅司	村尾 尚規	村澤 章子
森 成一郎	森 浩	薬丸 洋秋	矢澤 真樹	矢高 森人	矢野 美樹
山内 俊彦	山口 博	山城 薫	山田 潔	山本 博	山本 康
山元 康德	山本 慶輝	横井 克憲	横山統一郎	吉川 哲哉	吉澤 直樹
吉村浩太郎	若見 暁樹				

c) 【2010（平成 22）年 4 月 1 日専門医資格取得者】（5 年間 150 点）

細則第 4 章：第 11 条の規定による有資格者（1 度目の更新対象者）・敬称略

赤石 諭史	飯沼 義博	泉 彰典	伊藤 蘭	今井 智浩	岩崎 理恵
于 あかね	上村由美子	牛尾 茂子	江野尻竜樹	大芦 孝平	大江 恵
大澤 栄作	太田 洋美	大谷 一弘	大西 智子	岡 潔	小川 晴生

奥田 貴久	香川 久香	加治佐卓也	柏木 圭介	加藤 敏次	金澤 成行
亀山 誠	川手 浩史	河原崎彩子	神田 郁乃	橘田絵里香	久保 和之
栗田 昌和	畔 熱行	黒川 憲史	小泉 拓也	小島 正裕	小平 聡
此枝 央人	小林 よう	小宮 貴子	米谷あずみ	権東 容秀	齊藤 計太
佐々木 薫	笹原資太郎	佐次田保徳	佐藤 知穂	佐藤 誠	佐藤 真嘉
佐藤 隆悟	塩沢 啓	清水 梓	白石 知大	神野 千鶴	菅谷 文彦
鈴木 収二	鈴木 良典	須田 徹也	素輪 善弘	高梨 昌幸	高成 啓介
高野 敏郎	高橋 猛	高橋 誠	田中 義人	田中 里佳	玉井 求宜
田牧 聡志	手塚 崇文	徳力 俊治	長尾 聖子	長島 史明	中島 弓子
永田 育子	西 建剛	西田 美幸	西平 智和	塗 隆志	野村 紘史
服部こずえ	林 菜穂子	原 舞	彦坂 信	備前 篤	平田 晶子
藤澤 大輔	藤山 浩	藤原 敏宏	芳原 聖司	細谷 優子	益田 俊明
松岡 伯	松谷 崇弘	松本 大輔	三宅ヨシカズ	宮田弥千代	宮永 亨
村田八千穂	室 孝明	望月 祐一	樅山 真紀	森下 剛	山路 佳久
山下 明子	山下 修二	山本 純	弓削 俊彦	吉牟田浩一郎	李 陽成
和田 仁孝	渡辺 頼勝				

d) 細則第4章：第13条（例外規程）による有資格者

満65歳以上の専門医については、資格更新に際し、5年間の診療実績を審査する。

注意：2009年1月～2014年12月までの6年間分（5年更新者は5年間分）の年間診療実績記録は専門医更新の該当者全員ご提出頂くことになっております。

【2009（平成21）年4月1日専門医資格取得者】（6年間）

青山 久	赤尾 明俊	安 成烈	安藤 正英	一瀬 正治	井上 邦雄
今井 孝行	今里賢一郎	内田 満	内沼 栄樹	大岩 彰	大城 俊夫
大塚 壽	大森喜太郎	緒方 茂寛	岡田 忠彦	岡部 勝行	小川 豊
鬼塚 卓弥	小野 一郎	小野 繁	加藤 至	金原 憲治	喜多 孝志
行徳 博英	桐生 迪介	熊谷 憲夫	倉田 利威	栗原 邦弘	黒住 望
毛山 章	河野 稔彦	心石 隆敏	酒井 成身	坂口 修平	阪口 昌子
佐々木富美子	佐野新一郎	佐野 徹	四宮 茂	清水 元雄	白壁 征夫
新富 芳尚	新橋 武	杉原 平樹	鈴木 康治	角谷 徳芳	関口 順輔
高須 克弥	高田 裕子	高柳 進	高山 正三	滝 正	龍見 良隆
谷野隆三郎	田原 真也	田村 昇	塚田 貞夫	鶴切 一三	寺内 雅美
友成 博	鳥居 修平	鳥飼 勝行	中井 啓裕	中西 秀樹	長野 哲也
中山 凱夫	奈良崎保男	芳賀 盛	長谷田泰男	濱中 孝臣	林 道義
原科 孝雄	波利井清紀	百束 比古	平野 明喜	藤井 徹	藤田 浄秀
藤山 忠昭	古川 晴海	保阪 善昭	本田 耕一	前田 求	増沢 源造
丸山 優	湊 祐廣	宮永 章一	宮本 博子	宮本 義洋	村岡 道德
森口 隆彦	安田 幸雄	梁井 皎	柳橋 亘	山下 眞彦	山本 正樹
吉田 哲憲	吉次 興茲	若松 信吾	和田 秀敏	渡部 純至	

【2010（平成22）年4月1日専門医資格取得者】（5年間）

青柳 文也	阿部 清秀	新井 克志	井手 義登	伊藤 仁	白田 俊和
大祢 廣伸	岡 一郎	岡崎 英登	岡本 雄三	亀井 康二	木下 行洋
黒田 正名	笹本 良信	佐野 進	澤田 正樹	塩谷 信幸	志賀潤一郎

柴田 実	陣内 卓雄	杉本 孝郎	添田 周吾	田井 良明	高橋 元
棚平 晃	谷口 昌	當山 護	豊田 宜男	中島 龍夫	中嶋 英雄
西村 善彦	野崎 幹弘	野田 宏子	平本 道昭	平山 峻	藤田 晋也
富士森良輔	星 榮一	前 興治	牧野 睦生	丸毛 英二	三宅伊豫子
安田 勝	吉田 豊一	渡辺 克益			

e) 細則第4章：第12条（本制度適応の留保）による有資格者

海外留学，病気，出産，育児，その他委員会が妥当と認める理由があれば，その間その個人につき本制度の適応は留保される。なお，出産育児に関しては，留保期限は原則1年間とする。留保期間中の専門医資格は有するものとする。

f) 2012年・2013年度の資格更新審査において不合格となった者，資格更新の留保未承認となった者，留保期間が切れた者，専門医資格更新申請未提出者

2. 専門医資格更新申請に必要な点数算定期間

【2010年4月1日に専門医資格を取得した方（専門医番号の上二桁が09の方），2010年4月1日に専門医更新を行った方】

2010年1月1日～2014年12月31日の5年間の学会出席，学会発表，論文などを細則第14条，第15条，第16条に従って申請して下さい。

5年間に出席・論文等を含めて150点をクリアしていればよく，すべての点数の申告は必要ありません。

また，規定により，5年間に3回以上の日本形成外科学会学術集会または基礎学術集会への参加が必要です。

【2009年4月1日に専門医更新を行った方】

2009年1月1日～2014年12月31日の6年間の学会出席，学会発表，論文などを細則第14条，第15条，第16条に従って申請して下さい。

6年間に出席・論文等を含めて180点をクリアしていればよく，すべての点数の申告は必要ありません。

また，規定により，6年間に4回以上の日本形成外科学会学術集会または基礎学術集会への参加が必要です。

3. 申請手続き方法

a. 学会事務局より該当者へは11月中旬ごろ申請書類を送付いたしますが，お手元に届かない場合は下記の請求期間内に書面にて申請書類の請求をして下さい。

なお，請求書面には『専門医資格更新書類請求』と朱書きして下さい。

《請求期間》2014年12月1日（月）～12月15日（月）

b. 必要書類（コピー1部を必ず手元に保管して下さい）

- 1) 日本形成外科学会専門医資格更新申請書
- 2) 手引き添付の書式に準じた当該年間の実績記録（書式見本をご参照下さい）
- 3) 学術集会（関連学会，研修会等）出席の本人が確認できる参加章または出席証明書は原本（コピー不可），学会発表はプログラムの表紙と該当ページのコピー（表紙がない場合は日付，学会名を必ず明記すること），論文は別刷の表紙のコピー及び関係部分を添付して下さい。
- 4) 2008年1月～2012年12月までの年間診療実績記録（すでに日形会誌28巻6月号，11月号に

てお知らせしておりますが、年間診療実績記録を頂くことになっております) (会告最終頁をご参照下さい)

- 5) 審査料 30,000 円 (更新料 10,000 円を含む) : 本委員会郵便振替口座へ振込んで下さい (申請書類に同封する郵便振替用紙をご使用下さい)。また、審査料を納入したことが分かる証明書のコピーを同封して下さい。

なお、満 65 歳以上の専門医は審査更新料の一部が減免されますので、10,000 円をお振込み下さい。

また、留保申請者は、「留保審査料」として 10,000 円をお振込み下さい。

以上、一括して専門医生涯教育委員会宛に書留またはそれに準じる方法 (レターパック, 宅配便等) で送付して下さい。

c. 書類提出期間

2014 年 12 月 10 日 (水) ~ 2015 年 1 月 15 日 (木) 【必着】

d. 提出先

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 9 階
日本形成外科学会・専門医生涯教育委員会 宛

4. 専門医更新審査の時期と結果通知について

2015 年 1 月下旬 ~ 2 月初旬に実施。審査結果は理事長に報告し理事長の承認のもと、2015 年 3 月 31 日までに認定証を送付する予定です。

委員会承認の関連学会・研修会ならびに国際学会と所定点数一覧

50 音順	項目	出席		発表			承認期間 (空欄は承認期間の制限無 但し、算定期間の5又は6年間の 期間内であることは必須)
		研究会など 学術集会・ 研究会など	研修会	筆頭	(2名まで) 共同	パネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン 特別講演、教育講演、 シンポジウム、	
ア	旭川手の外科を考える会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
イ	茨城形成外科研究会 *旧:茨城県北形成外科研究会	3	-	-	-	-	2003 (H15) /4/1~
エ	AOCMF フォーカストワークショップ *旧:AOCMF スタータワークショップ	3	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	AOCMF プリンシプルコース	4	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	愛媛形成外科研修会	3	-	-	-	-	2001 (H13) /4/1~
オ	大分形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1992 (H4) /4/1~
	大阪形成外科医会	3	-	-	-	-	1995 (H7) /4/1~
	大阪形成外科集談会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~2009 (H21) /3/31
	大阪マイクロサージャリー研究会	3	-	-	-	-	2002 (H14) /4/1~
	岡山形成外科医会 *旧:岡山形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~
	岡山創傷治癒研究会	1	-	-	-	-	2013 (H25) /4/1~
	沖縄形成外科研究会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
カ	各国の形成外科学会総会	8	4	6	2	8	
	神奈川県形成外科症例検討会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~
	眼瞼・義眼床手術研究会	4	-	3	1	-	1991 (H3) /4/1~
	関東上肢先天異常症例検討会	1	-	-	-	-	2014 (H26) /4/1~
キ	北里形成外科フォーラム	3	-	-	-	-	2001 (H13) /4/1~
	九州昭和大学同門会 学術集会	3	-	-	-	-	2000 (H12) /4/1~
	京大形成外科集談会	3	-	-	-	-	1997 (H9) /4/1~
	京都形成外科医会	3	-	-	-	-	1995 (H7) /4/1~2012 (H24) /3/31
	京都形成外科医会	1	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	近畿手の外科症例検討会	3	-	-	-	-	2003 (H15) /4/1~2010 (H22) /3/31
	近畿手の外科症例検討会	1	-	-	-	-	2010 (H22) /4/1~
ク	Craniosynostosis 研究会	4	-	3	1	-	2009 (H21) /4/1~
ケ	慶應義塾大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	-	-	1999 (H11) /4/1~
	京滋手外科・末梢神経セミナー	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
	形成外科新宿フォーラム	3	-	-	-	-	2007 (H19) /4/1~
	形成外科臨床会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~2012 (H24) /3/31
	形成外科臨床会	1	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	KC 会	3	-	-	-	-	2001 (H13) /4/1~
	血管腫・血管奇形研究会	3	-	-	-	-	2008 (H20) /4/1~
コ	高知県形成外科医会	3	-	-	-	-	2005 (H17) /4/1~
	神戸形成外科集談会	3	-	-	-	-	2013 (H25) /4/1~
	郡山形成外科研究会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
国際	ケ 国際形成外科学会	10	4	6	2	8	
	国際形成外科学会アジア太平洋地区会議 [IPRAS・APS]	8	-	6	1	-	2009 (H21) /4/1~
	コ 国際口蓋裂学会	8	4	6	2	8	
	シ 国際シミュレーション外科学会	6	-	3	1	-	2005 (H17) /4/1~
	テ 国際手外科学会	8	4	6	2	8	
	ト 国際頭蓋顔面外科学会	8	4	6	2	8	
	ネ 国際熱傷学会	8	4	6	2	8	
	ヒ 国際美容外科学会	8	4	6	2	8	
	国際美容外科学会 教育講習会	8	-	6	2	-	1991 (H3) /4/1~

50音順	項目	出席		発表			承認期間 (空欄は承認期間の制限無 但し、算定期間の5又は6年間の 期間内であることは必須)
		研究会など ・ 学術集会	研修会	筆頭	(2名まで) 共同	特別講演、教育講演、 シンポジウム、 パネルディスカッション	
マ	国際マイクロサージャリー学会	8	4	6	2	8	
	その他の国際形成外科学会 *アジア太平洋地区、ヨーロッパ地区など	8	4	6	2	8	
サ	埼玉手外科研究会	3	-	-	-	-	2004 (H16) /4/1~
	札幌形成外科研究会 *旧：札幌合同症例検討会	3	-	-	-	-	2008 (H20) /4/1~
	山陰形成外科懇話会	3	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
シ	Jikei Hand Forum	3	-	-	-	-	2014 (H26) /4/1~
	四国マイクロサージャリー研究会	3	-	-	-	-	2001 (H13) /4/1~2009 (H21) /3/31
	静岡手の外科・マイクロサージャリー研究会	3	-	-	-	-	2002 (H14) /4/1~
	静岡県形成外科医会 *旧：静岡形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1993 (H5) /4/1~
	昭和大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	-	-	1994 (H6) /4/1~
	新宿熱傷フォーラム *旧：四施設熱傷研究会	3	-	-	-	-	2000 (H12) /4/1~
セ	世界創傷治療学会連合学会	8	-	6	2	-	2012 (H24) /9/2~2012 (H24) /9/6
タ	多摩形成外科症例検討会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
チ	千葉県形成外科研究会	3	-	-	-	-	2001 (H13) /4/1~
	中部日本手外科研究会	3	-	-	-	-	2002 (H14) /4/1~
ツ	筑波大学形成外科同門会	3	-	-	-	-	2010 (H22) /4/1~
テ	手先天異常懇話会	1	-	-	-	-	2014 (H26) /4/1~
ト	東海頭蓋底外科研究会	3	-	-	-	-	2000 (H12) /4/1~
	東海マイクロサージャリー研究会	3	-	-	-	-	1995 (H7) /4/1~2012 (H24) /3/31
	東海マイクロサージャリー研究会	1	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	東京医科歯科大学形成外科集談会	3	-	-	-	-	2008 (H20) /4/1~
	東京大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~
	東北大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	-	-	1995 (H7) /4/1~
	東北マイクロサージャリー懇話会	3	-	-	-	-	1997 (H9) /4/1~
	東洋美容外科学会	8	-	6	2	-	2010 (H22) /11/1~
	徳島形成外科集談会	3	-	-	-	-	1998 (H10) /4/1~
	とちぎ形成外科懇話会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
ナ	長崎形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1991 (H3) /4/1~
	奈良形成外科研究会	1	-	-	-	-	2013 (H25) /4/1~
ニ	西新宿形成外科フォーラム	3	-	-	-	-	2012 (H24) /4/1~
	西中国形成外科研修会	3	-	-	-	-	1992 (H4) /4/1~
	日韓国際形成外科学会	8	-	6	2	-	1991 (H3) /4/1~
	日中形成外科学術交流会	8	-	6	2	-	1991 (H3) /4/1~
日本	イ 日本医学会総会	6	4	3	1	8	
	日本医師会生涯教育講座	4	-	-	-	-	
カ	日本下肢救済・足病学会	6	4	3	1	8	2014 (H26) /4/1~
	日本下肢救済・足病学会九州地方会	3	-	3	1	-	2014 (H26) /4/1~
	日本顔面神経研究会	3	-	-	-	-	2010 (H22) /4/1~
キ	日本救急医学会	6	4	3	1	8	
ケ	日本形成外科学会 学術集会	15	-	6	2	8	
	日本形成外科学会 基礎学術集会	15	-	6	2	8	
	日本形成外科学会 春季および秋季学術講習会	6	-	(講師) 8	-	-	
	日本形成外科学会 支部学術集会 *関東支部は3月開催の東京地方会がこれに該当	8	-	3	1	8	~2013 (H25) /3/31

50 音順	項目	出席		発表			承認期間 (空欄は承認期間の制限無 但し、算定期間の5又は6年間の 期間内であることは必須)
		研究会など ・ 学術集会	研究会	筆頭	(2名まで) 共同	特別講演、教育講演、 シンポジウム、 パネルディスカッション	
	日本形成外科学会 地方会 *北海道地方会, 東北地方会, 新潟地方会, 東京地方会, 北陸地方会, 信州地方会, 東海地方会	6	-	3	1	8	~2013 (H25) /3/31
	各地区形成外科学会 学術集会 * 関東形成外科学会は3月開催の東京地方会がこれに該当	8	-	3	1	8	2013 (H25) /4/1~
	各地区形成外科学会 下部組織の地方学会・地方会 * 旧称: 北陸地方会, 東海地方会など	6	-	3	1	8	2013 (H25) /4/1~
	日本形成外科手術手技学会 * 旧: 日本形成外科手術手技研究会	3	-	-	-	-	1996 (H8) /4/1~2010 (H22) /3/31
	日本形成外科手術手技学会 * 旧: 日本形成外科手術手技研究会	6	4	3	1	8	2010 (H22) /4/1~
	日本外科系連合学会	4	-	3	1	-	1993 (H5) /4/1~
コ	日本口蓋裂学会	6	4	3	1	8	
	日本抗加齢医学会	4	-	3	1	-	2009 (H21) /4/1~
サ	日本再生医療学会	6	4	3	1	8	2013 (H25) /4/1~
シ	日本シミュレーション外科学会 * 旧: 日本コンピュータ支援外科学会	4	-	3	1	-	1992 (H4) /4/1~
	日本職業・災害医学会	6	4	3	1	8	
	日本褥瘡学会	6	4	3	1	8	
	日本褥瘡学会 関東甲信越地方会	3	-	3	1	-	2014 (H26) /4/1~
	日本褥瘡学会 九州地方会	3	-	3	1	-	2007 (H19) /4/1~
	日本褥瘡学会 中国・四国地方会	3	-	3	1	-	2001 (H13) /4/1~
	日本褥瘡学会 中部地方会	3	-	3	1	-	2004 (H16) /4/1~
	日本褥瘡学会 東北地方会	3	-	3	1	-	2008 (H20) /4/1~
	日本褥瘡学会 北海道地方会	3	-	3	1	-	2003 (H15) /4/1~
セ	日本先天異常学会	6	4	3	1	8	
ソ	日本創傷外科学会	6	4	3	1	8	2009 (H21) /4/1~
	日本創傷治癒学会	6	4	3	1	8	
テ	日本手外科学会	6	4	3	1	8	
ト	日本頭蓋顎顔面外科学会	6	4	3	1	8	
	日本頭蓋底外科学会	6	4	3	1	8	
	日本頭頸部癌学会 * 旧: 日本頭頸部腫瘍学会	6	4	3	1	8	
ニ	日本乳癌学会	4	-	3	1	-	1993 (H5) /4/1~
	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会	6	4	3	1	8	2013 (H25) /4/1~
ネ	日本熱傷学会	6	4	3	1	8	
	日本熱傷学会 関東地方会	3	-	3	1	-	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 九州地方会	3	-	3	1	-	1991 (H3) /4/1~
	日本熱傷学会 近畿地方会	3	-	3	1	-	1993 (H5) /4/1~
	日本熱傷学会 甲信地方会	3	-	3	1	-	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 中国・四国地方会	3	-	3	1	-	1992 (H4) /4/1~
	日本熱傷学会 東海地方会	3	-	3	1	-	1996 (H8) /4/1~
	日本熱傷学会 東北地方会	3	-	3	1	-	1995 (H7) /4/1~
	日本熱傷学会 北陸地方会	3	-	3	1	-	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 北海道地方会	3	-	3	1	-	2001 (H13) /4/1~
ハ	日本バイオマテリアル学会	4	-	3	1	-	1996 (H8) /4/1~
ヒ	日本皮膚悪性腫瘍学会	6	4	3	1	8	2004 (H16) /4/1~

50 音順	項目	出席		筆頭	発表		承認期間 (空欄は承認期間の制限無 但し、算定期間の5又は6年間の 期間内であることは必須)
		研究会など 学術集会・ 研究会など	研修会		(2名まで) 共同	特別講演、教育講演、 シンポジウム、 パネルディスカッション	
	日本美容外科学会 [JSAPS] *総会・学術集会は6点、学術集会のみの場合は3点	6	4	3	1	8	
マ	日本マイクロサージャリー学会	6	4	3	1	8	
	日本末梢神経学会	3	-	3	1	-	2009 (H21) /4/1~
リ	日本臨床皮膚外科学会	6	4	3	1	8	
	日本臨床毛髪学会	3	-	3	1	-	2010 (H22) /4/1~
レ	日本レーザー医学会	4	-	3	1	-	2008 (H20) /4/1~2011 (H23) /3/31
	日本レーザー医学会	6	4	3	1	8	2011 (H23) /4/1~
ハ	瘢痕・ケロイド治療研究会	4	-	3	1	-	2009 (H21) /4/1~
ヒ	PRP (多血小板血漿) 療法研究会	4	-	3	1	-	2012 (H24) /4/1~
	東日本手外科研究会	3	-	3	1	-	2011 (H23) /4/1~
	兵庫形成外科集談会	3	-	-	-	-	2014 (H26) /4/1~
	兵庫県形成外科医会	3	-	-	-	-	1993 (H5) /4/1~2009 (H21) /3/31
	兵庫県形成外科医会 *旧：兵庫県形成外科医会研究会	3	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
	備後形成外科医会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
フ	福島県形成外科研究会	3	-	-	-	-	2008 (H20) /4/1~
	複数施設の合同研究会	3	-	-	-	-	
ホ	北大形成外科アカデミー	1	-	-	-	-	2013 (H25) /4/1~
	北陸手外科研究会	3	-	-	-	-	1997 (H9) /4/1~
	北海道形成外科フォーラム “北の大地”	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
	北海道頭頸部腫瘍研究会	3	-	-	-	-	2007 (H19) /4/1~
マ	末梢神経を語る会	1	-	-	-	-	2011 (H23) /4/1~
ミ	宮城県形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1992 (H4) /4/1~
ヤ	谷根千形成懇話会	3	-	-	-	-	2013 (H25) /4/1~
	山形形成外科懇話会	3	-	-	-	-	1998 (H10) /4/1~
ヨ	横浜形成外科フォーラム	3	-	-	-	-	2003 (H15) /4/1~

(様式1)

実績記録(書式見本)

申請者氏名 _____

学会出席・学会発表 [2009/1/1～2014/12/31]

西暦 年 月 日	学会名(研修会, 教育講演など)	[開催地]	実績点数
2009.4.22-24	第52回日本形成外科学会 総会・学術集会 同上：一般演題発表(第二共同演者)【プログラムコピー添付】	[横浜]	15 2
2009.6.4-5	第35回日本熱傷学会総会	[東京]	6
2009.7.4	第258回日本形成外科学会 関東支部東京地方会		6
2009.10.1-2	第18回日本形成外科学会 基礎学術集会	[東京]	15
			2009年 小計 44点
2010. ● . ●			2010年
2011. ● . ●			2011年
2012. ● . ●			2012年
2013. ● . ●			2013年
2014. ● . ●			2014年
			6年間総計 186点

※上記は6年更新該当者用の実績記録です。5年更新該当者は2010(H22)年からの実績記録を提出して下さい。

形成外科診療実績記録等はホームページよりダウンロードが可能です。
http://www.jsprs.or.jp/member/application_forms/#title04
 HOME > 会員の方へ > 申請書類 > 4. 形成外科実績記録(更新申請)

(様式2)

実績記録(書式見本)

申請者氏名 _____

論文(原著, 総説, 症例報告, 著書等) [2009/1/1~2014/12/31]

発行年. 月	著者名	論文題名. 掲載誌, 巻: ページ	実績点数
2009.12	菅原康志 波利井清紀	3次元 CT 画像での測定における再現性の検討. 日形会誌, 25:12	12
		2009 年度	小計 12 点
2010.10	皆川次郎	Tissue expansion 手術. 形成外科手術手技シリーズ: 皮膚表面外科, 大浦武彦編, p.151, 克誠堂	12
		2010 年度	小計 12 点
2011. ●			
2012. ●			
2013. ●			
2014. ●			
6 年間総計			24 点

※上記は 6 年更新該当者用の実績記録です。5 年更新該当者は 2010 (H22) 年からの実績記録を提出して下さい。

形成外科診療実績記録等はホームページよりダウンロードが可能です。

http://www.jsprs.or.jp/member/application_forms/#title04

HOME > 会員の方へ > 申請書類 > 4. 形成外科実績記録 (更新申請)

(様式4)

形成外科診療実績記録 (書式見本)

申請者氏名 _____

診療実績 [2009/1/1～2014/12/31]

期間	診療を行った 施設名：所在地	勤務の態様 (常勤・非常勤)	外来担当日数： 1日の患者数 (平均)	手術件数 (月平均)	レーザー治療 (月平均)	創傷処置・ 褥瘡処置など (月平均)
2009.1.1～ 3.31	▲▲病院形成外科	常勤	外来担当日数：週4日 1日の患者数 (平均) 23人	41件	件	件
同上	●●皮膚科・形成 外科クリニック	非常勤	外来担当日数：週1日 1日の患者数 (平均) 28人	2件	件	件
2009.4.1～ 2011.3.31 (複数年の場合)	▲▲病院形成外科	常勤	外来担当日数：週5日 1日の患者数 (平均) 19人	41件	件	件
2011.4.1～ 2012.3.31	■■■大学病院 形成外科	常勤	外来担当日数：週3日 1日の患者数 (平均) 20人	25件	件	件
2012.4.1～ 12.31	●●クリニック 形成外科	常勤	外来担当日数：週5日 1日の患者数 (平均) 27人	49件	件	件
2013.1.1～ 12.31	◆◆クリニック 形成外科	常勤	外来担当日数：週5日 1日の患者数 (平均) 23人	47件	件	件
2014.1.1～ 12.31	◆◆クリニック 形成外科	常勤	外来担当日数：週5日 1日の患者数 (平均) 24人	48件	件	件
				5年間の合計 約 2,500 件	5年間の合計 約 件	5年間の合計 約 件

※年度別に勤務先ごとに罫線で分けて記入して下さい。

※欄が不足する場合にはコピーして使用して下さい。

※上記は6年更新該当者用の実績記録です。5年更新該当者は2010(H22)年からの実績記録を提出して下さい。

形成外科診療実績記録等はホームページよりダウンロードが可能です。
http://www.jsprs.or.jp/member/application_forms/#title05
 HOME > 会員の方へ > 申請書類 > 5. 年間診療実績記録 (更新申請)